

東日本大震災：市民協 Fax 通信□

NPO 法人 市民福祉団体全国協議会

□03-6809-1091 Fax6809-1093 2011年3月16日

昨日から、本日にかけての動きを紹介しま す。

□現状報告□

岩沼市で NPO 法人ホームひなたぼっこ(宮城県岩沼市) 布田理事長(WAC 中島さんよりの報告)

布田さんと連絡取れました！元気でした！

スタッフや利用者の家族の安否が確認していない問題がある以外はみんな元気とのことでした。

それよりも預かる人や面倒見る人はふえて、地震以来、着替えもしてないとのこと。足はパンパンだそうです。お子さんたちとも今日連絡が取れて、泣きながら喜びをわかちあったとのことでした。欲しいものを聞いたところ、食料の水・肉・魚とのこと。それらは宅急便などでは送れないわね、と話しましたが、何とかありませんか？

あすなろの会(山形県米沢市) 理事長 鈴木睦夫

当会は地震の直接罹災は免れましたが、停電や燃料、食料の一般買いだめ現象が始まり、グループホームやデイサービスの運営は勿論のこと、訪問入浴、訪問介護の提供にも2、3日位の猶予しかのこっていない状況で、介護サービスの入居者も在宅利用者も同じような状況にあります。

食料の確保もままならず、移動車両のガソリンも購入できず、県・市行政の無策、見通しの無さに大いなる落胆を感じています。

戦後の焼け野原、食料難を知る利用者が多いのがせめてもの慰めか。1週間後の運営をどう立てるのか、スタッフの総力で凌げるのかの瀬戸際、正念場です。

給食材料、車両用ガソリンの目途がたちません。

たすけあいの会 すまいる(千葉県八千代市) 代表者 山本敦子

ご心配いただきまして、ありがとうございます。

大惨事の内容がだんだんと分かり出しましたが、市民協の会員の皆様で被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

こちらは千葉の八千代市ですが、幸いに大した被害もありません。たすけあいの個人利用をされている方々や活動会員の安否を確認いたしました。

絶えず余震が続いているのが不安です。

その上に、福島原発での放射能漏れと国難になってきましたが、力を合わせ、元気を出して事に当たりたいと思います。

<<支援の申し入れ>>

□ギフ福祉ネットワーク東部(岐阜市) 理事長 多田豊

支援金は、周囲に働きかけ取りまとめた分を2～3日中に送ります。

デイサービスをやっているので、宿泊希望者があれば2名程受け入れ可能です。

瀬戸市地域福祉考える会 まごころサービス（愛知県瀬戸市）大秋恵子

群馬では大変お世話になりありがとうございました。未曾有の災害が起き大変な事態になりましたが今後どうなっていくのか心配です。東南海沖地震も近々来る言われていますので、防災について皆さん真剣に考えているようです。

私たちにできることは義援金を集め送る事や、必要な物資を送ることしかありませんので慎重対応して行こうと思っています。＜阪神大震災の教訓は生かされなければなりません）

尚、当会に寄付していただいたオムツ（高齢者）やクッション、寝間着、バスタオル等ありますが必要な事業所があれば送りたいのですが本当に必要な方へ送りたいので、どちらに贈ればいいのか調整していただけませんか？よろしくお願いします。

引き続き震災カンパをお願いします。

送金先 三井住友銀行 浜松町支店 9101171

口座名 特定非営利活動法人 市民福祉団体全国協議会